

## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 日本曹達株式会社

コード番号 4041 URL <http://www.nippon-soda.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 柁 淵 裕

問合せ先責任者 (役職名) 総務・法務グループリーダー

(氏名) 丸本 柳太

TEL 03-3245-6053

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	62,405	11.0	2,762	112.8	4,262	54.1	2,845	42.1
25年3月期第2四半期	56,240	0.3	1,298	△31.5	2,766	△26.6	2,002	△26.9

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 5,427百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 46百万円 (△96.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	18.71	—
25年3月期第2四半期	13.17	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	190,796	104,716	51.8
25年3月期	193,344	100,246	48.9

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 98,811百万円 25年3月期 94,482百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	138,000	8.2	6,100	49.0	9,300	11.8	6,700	26.3	44.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	154,317,630 株	25年3月期	154,317,630 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	2,218,558 株	25年3月期	2,212,093 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	152,102,416 株	25年3月期2Q	152,109,017 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10
4. 補足情報	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府が打ち出した経済政策および日銀の金融緩和により、円安・株高が進み、国内景気の回復に明るい兆しが見られるようになりました。

化学業界におきましては、国内の景気回復は原燃料価格の上昇等もあってまだ限定的であり、一方海外の景気回復の遅れにより輸出は力強さを欠いており、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと当社グループにおきましては、創業100周年を見据えた長期経営ビジョン「Chemigress to 100」の達成に向けた第二ステップとして「新中期経営計画（平成25年度～28年度）」をスタートさせるとともに、新製品の開発や製品の拡販等の積極的な営業活動を推進してまいりました。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、化学品事業及び農業化学品事業において販売が伸長したことに加え為替相場が円安に進行したこと等により、624億5百万円（前年同期比11.0%増）、営業利益は27億6千2百万円（前年同期比112.8%増）となりました。

また、経常利益は、持分法による投資利益を計上したこと等により42億6千2百万円（前年同期比54.1%増）、四半期純利益は28億4千5百万円（前年同期比42.1%増）となりました。

なお、8月11日に発生した当社高岡工場の火災事故により、殺菌剤「トップジンM」製造設備の稼働が停止しておりますが、既に事故原因の特定を終え、12月の操業再開に向けて準備を進めております。再発防止策を確実に実施し、当社及び当社グループ全体として安全管理の徹底に努める所存であります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### [化学品事業]

工業薬品は、カセイソーダ及び炭酸カリ等が堅調に推移し、前年同期並みとなりました。

化成品は、感熱紙用顔色剤の輸出向け等が堅調に推移したことにより、増収となりました。

機能材料は、樹脂添加剤「NISSO-PB」等の伸長により、増収となりました。

エコケア製品は、水処理剤「日曹ハイクロン」及びごみ焼却場向け重金属固定剤「ハイジオン」等の伸長により、増収となりました。

医薬品・医薬中間体は、医薬用添加剤「HPC」等が堅調に推移したことにより、増収となりました。

工業用殺菌剤は、防カビ・防腐剤及び防虫剤が堅調に推移したことにより、増収となりました。

以上により、当累計期間の[化学品事業]の売上高は198億5千1百万円（前年同期比14.0%増）となりました。

#### [農業化学品事業]

国内向けは、殺菌剤「ベフラン」等が減少したものの、殺虫剤「モスピラン」及び新規殺菌剤「ファンタジスタ」等の伸長により、増収となりました。

輸出向けは、殺菌剤「トップジンM」・「パンチョ」及び殺虫剤「モスピラン」等の伸長により、増収となりました。

以上により、当累計期間の[農業化学品事業]の売上高は155億3千6百万円（前年同期比12.9%増）となりました。

#### [商社事業]

各種無機・有機薬品やウレタン原料及び樹脂原料等の伸長により、当累計期間の[商社事業]の売上高は168億9千8百万円（前年同期比4.7%増）となりました。

#### [運輸倉庫事業]

保管残高の減少等により、当累計期間の[運輸倉庫事業]の売上高は18億7千5百万円（前年同期比1.2%減）となりました。

#### [建設事業]

プラント建設工事の伸長により、当累計期間の[建設事業]の売上高は51億1千2百万円（前年同期比23.2%増）となりました。

#### [その他]

当累計期間の[その他]の売上高は31億3千1百万円（前年同期比9.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ25億4千7百万円減少し、1,907億9千6百万円となりました。

負債につきましては、支払手形及び買掛金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ70億1千7百万円減少し、860億8千万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ44億6千9百万円増加し、1,047億1千6百万円となりました。この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は51.8%となりました。

### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3億1千9百万円増加し、146億6千6百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は66億8千1百万円（前年同期比90.0%増）となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益42億2千5百万円（非キャッシュ項目である持分法による投資利益10億1千5百万円を含む）に加え、売上債権及び仕入債務の減少39億3千6百万円、配当金の受取額22億9千2百万円等があったことによるものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は47億5千1百万円（前年同期比3.2%増）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出42億6百万円等によるものであります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は13億2千1百万円（前年同期比52.5%減）となりました。これは主として、借入金の減少1億5千1百万円や配当金の支払い9億8百万円等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、製品の拡販と経費の削減等に取り組むとともに、今年度からスタートした新中期経営計画の完遂に向け、重点施策である「成長ドライバーの拡充」「事業基盤の強化及び再構築」「グループ総合力の向上」の3点を全力で実行してまいります。通期の連結業績につきましては、前回（平成25年5月14日）発表予想を以下の通りに修正いたしております。

なお、下半期の為替レートは1\$=100円を想定しております。

### 平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想（A）	134,000	5,400	7,600	5,800	38	13
今回修正予想（B）	138,000	6,100	9,300	6,700	44	05
増減額（B－A）	4,000	700	1,700	900	—	—
増減率（%）	3.0	13.0	22.4	15.5	—	—
（ご参考）前期実績 （平成25年3月期）	127,581	4,094	8,317	5,303	34	87

#### <修正の理由>

平成26年3月期通期の業績予想につきましては、農薬化学品事業の販売が好調であるとともに、為替が円安に推移していることにより前回発表の数値を修正いたします。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,368	14,700
受取手形及び売掛金	40,768	31,920
たな卸資産	24,399	27,206
繰延税金資産	1,766	1,354
その他	3,264	3,323
貸倒引当金	△69	△70
流動資産合計	84,498	78,434
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,562	16,867
機械装置及び運搬具（純額）	17,308	17,699
工具、器具及び備品（純額）	1,696	1,732
土地	15,300	15,392
リース資産（純額）	489	473
建設仮勘定	1,367	2,070
有形固定資産合計	52,725	54,237
無形固定資産		
のれん	1,642	1,525
その他	1,632	1,490
無形固定資産合計	3,274	3,015
投資その他の資産		
投資有価証券	41,051	42,542
前払年金費用	6,958	7,066
繰延税金資産	2,709	2,746
その他	2,205	2,824
貸倒引当金	△79	△70
投資その他の資産合計	52,845	55,108
固定資産合計	108,845	112,362
資産合計	193,344	190,796

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,961	18,308
短期借入金	32,110	32,923
未払法人税等	521	732
賞与引当金	2,880	1,698
その他	7,293	5,521
流動負債合計	65,767	59,183
固定負債		
長期借入金	17,721	17,004
繰延税金負債	2,808	3,468
退職給付引当金	2,734	2,707
その他	4,066	3,715
固定負債合計	27,330	26,897
負債合計	93,098	86,080
純資産の部		
株主資本		
資本金	29,166	29,166
資本剰余金	26,094	26,094
利益剰余金	39,253	41,186
自己株式	△595	△598
株主資本合計	93,919	95,849
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,737	2,639
繰延ヘッジ損益	△32	△104
為替換算調整勘定	△926	651
年金債務調整額	△216	△225
その他の包括利益累計額合計	562	2,961
少数株主持分	5,763	5,904
純資産合計	100,246	104,716
負債純資産合計	193,344	190,796

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	56,240	62,405
売上原価	42,660	46,625
売上総利益	13,580	15,780
販売費及び一般管理費	12,282	13,018
営業利益	1,298	2,762
営業外収益		
受取利息	26	5
受取配当金	187	214
持分法による投資利益	1,595	1,015
その他	595	803
営業外収益合計	2,405	2,039
営業外費用		
支払利息	296	301
その他	641	237
営業外費用合計	937	539
経常利益	2,766	4,262
特別利益		
固定資産売却益	13	—
特別利益合計	13	—
特別損失		
固定資産廃棄損	39	37
投資有価証券評価損	33	—
その他	18	—
特別損失合計	91	37
税金等調整前四半期純利益	2,687	4,225
法人税、住民税及び事業税	357	786
法人税等調整額	258	519
法人税等合計	616	1,306
少数株主損益調整前四半期純利益	2,070	2,918
少数株主利益	68	73
四半期純利益	2,002	2,845

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,070	2,918
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△489	939
繰延ヘッジ損益	3	△22
為替換算調整勘定	△221	467
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,316	1,124
その他の包括利益合計	△2,024	2,508
四半期包括利益	46	5,427
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	28	5,244
少数株主に係る四半期包括利益	17	182

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,687	4,225
減価償却費	2,820	3,111
のれん償却額	166	117
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,089	△1,182
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△196	△132
受取利息及び受取配当金	△213	△220
支払利息	296	301
持分法による投資損益(△は益)	△1,595	△1,015
売上債権の増減額(△は増加)	6,047	9,218
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,814	△2,564
仕入債務の増減額(△は減少)	△630	△5,282
その他	△3,093	△1,288
小計	2,382	5,287
利息及び配当金の受取額	1,818	2,299
利息の支払額	△292	△306
法人税等の支払額	△390	△599
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,517	6,681
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,753	△4,206
無形固定資産の取得による支出	△475	△105
その他	△374	△439
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,603	△4,751
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,515	1,114
長期借入れによる収入	5,500	2,564
長期借入金の返済による支出	△3,393	△3,830
配当金の支払額	△909	△908
その他	△460	△261
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,779	△1,321
現金及び現金同等物に係る換算差額	△114	△288
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,980	319
現金及び現金同等物の期首残高	14,434	14,346
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,454	14,666

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	化学品 事業	農業 化学品 事業	商社 事業	運輸倉庫 事業	建設 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	17,414	13,758	16,147	1,898	4,148	53,367	2,872	56,240	—	56,240
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	6,875	27	2,103	796	1,578	11,382	1,315	12,698	△12,698	—
計	24,289	13,785	18,251	2,695	5,727	64,749	4,188	68,938	△12,698	56,240
セグメント利益 又は損失(△)	699	△199	83	235	257	1,077	53	1,130	167	1,298

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、非鉄金属事業及び環境開発事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	化学品 事業	農業 化学品 事業	商社 事業	運輸倉庫 事業	建設 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	19,851	15,536	16,898	1,875	5,112	59,274	3,131	62,405	—	62,405
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7,641	17	2,170	760	1,413	12,002	1,481	13,483	△13,483	—
計	27,492	15,553	19,069	2,636	6,525	71,276	4,613	75,889	△13,483	62,405
セグメント利益	1,417	264	100	169	497	2,450	118	2,568	194	2,762

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、非鉄金属事業及び環境開発事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

#### 4. 補足情報

##### 連結決算概要

##### 1. 連結業績

(単位：百万円)

	25年3月期 第2四半期	26年3月期 第2四半期	増減	26年3月期 (通期予想)	増減 (対前期)
売上高	56,240	62,405	6,165	138,000	10,418
営業利益	1,298	2,762	1,464	6,100	2,005
経常利益	2,766	4,262	1,496	9,300	982
四半期(当期)純利益	2,002	2,845	843	6,700	1,396

##### 2. セグメント別 連結売上高・営業利益

(単位：百万円)

		25年3月期 第2四半期	26年3月期 第2四半期	増減
化学品事業	売上高	17,414	19,851	2,437
	営業利益	699	1,417	718
農業化学品事業	売上高	13,758	15,536	1,777
	営業利益	△199	264	464
商社事業	売上高	16,147	16,898	751
	営業利益	83	100	16
運輸倉庫事業	売上高	1,898	1,875	△23
	営業利益	235	169	△65
建設事業	売上高	4,148	5,112	963
	営業利益	257	497	239
その他事業	売上高	2,872	3,131	258
	営業利益	53	118	64
合計	売上高	56,240	62,405	6,165
	営業利益	1,298	2,762	1,464

##### 3. 主要指標

	25年3月期 第2四半期	26年3月期 第2四半期	増減
為替レート(円/\$)	79.3	98.6	19.3
設備投資額(百万円)	3,788	3,021	△767
減価償却費(百万円)	2,820	3,111	291
研究開発費(百万円)	2,749	2,732	△17
1株当たり四半期純利益(円)	13.17	18.71	5.54
総資産(百万円)	173,249	190,796	17,547